

# 新年のごあいさつ



南越前町長

増澤 善和

新年あけましておめでとうございます。

町民の皆様方には、輝かしい新年をご家族お揃いでお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

さて、平成十七年一月一日に、南条郡の三町村が合併しまして、新しい南越前町がスタートしてから丸四年が過ぎ去りました。

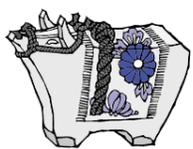
私事になりますが、来月の二月十二日をもって、四年間の任期を終了し、町長職を退くことになりました。思いかえしますと、新町出発直後の町長選挙におきましては、町民の皆様方からの、温かくて力強いご信任を賜り、栄えある無投票当選をさせて頂きました。

南条簡易水道の統合事業、過疎化防止対策としての携帯電話不感地域の解消等に積極的に取り組んで参りました。

次に、四年前の町長選に立候補致しました時に、私が最大の公約としてあげましたのが行財政改革でした。そのため、役場職員数を削減して人件費の大幅な抑制をするなど、歳出の見直しを徹底して行い、合併の最大目標でありました町財政基盤の強化を絶えず念頭に置きながら町政を担当して参りました。その結果、合併時に三町村で持ち寄りしました五億六千万円の財政調整基金（家庭での貯金）が、合併三年後の平成十九年度末には約四億円上積みされ、九億六千二百万円となりました。しかし、町の起債残高（借金）が同年度末で約百十六億円あり（七〇%の国からの補助金、即ち過疎債等があるので、実際の借金はもっと少ない）、依然として厳しい財政となっております。

ここまで、こうしてやってこられたのは、町財政をご理解頂いた町民の皆様方の温かいご支援

# 年頭にあたり



南越前町議会議員長

梅木 隆治

町民の皆様、新年明けましておめでとうございます。

平成二十一年の輝かしい新春を、皆様と共に迎えできましたこと、心よりお慶び申し上げます。

皆様には、日ごろから議会に對しまして格別のご理解とご指導、ご協力をいただき心から感謝申し上げます。

昨年を顧みますと、国の内外を問わず政治、経済共にきわめて多事多難でありました。世界的規模の不況の波が広がる中、ねじれ国会は依然として続き、国民の強い政治不信を招いております。

構造改革は経済、財政、福祉から教育、医療にまで地域間格

差を広げ、地方にひずみが集中し、地方を取り巻く状況は、依然として厳しいものとなっております。

こうした中、この春には今庄なないろこども園が、0歳児から幼稚園児までを迎える運びとなり、今庄小学校と併せて、教育・保育の充実に期待を寄せております。

昨年オープンしました、南越前ダイビングパークもプールが完成しますと、より充実した施設となり、初心者の方も安心して利用できることと思えます。

スキー場も昨年同様、キッズパークを設け、多くの利用を期待しております。

また、経済・産業の発展と、町

民の交流には欠かせない道路である、国道三〇五号のホノケ山トンネル工事が着工となり、奥野々側からの掘削がいよいよ始まりま

す。皆様と共に早期貫通・早期開通を望むところでございます。

さて、少子化、高齢化、人口の減少が急速に進み、地方経済・景気はきわめて厳しい状況にあります。創意と工夫を凝らし様々な行政課題に取り組みと共に、一層の行政改革の推進と行財政基盤の強化を図ることが不可欠です。町民、議会、町とが、協働したまちづく

の賜物であり、心から感謝を申し上げる次第であります。四年間、本当にありがとうございました。最後にになりましたが、町民の皆様方の今年一年のご健勝、ご多幸をお祈り申し上げます。新年のごあいさつと致します。

一月二十五日には、任期満了に伴う町長選挙、議員の補欠選挙がございますが、議会議員として決意を新たにし、地域住民の代表としてその責務と役割の重大さを自覚し、議会活動を通じて地方自治の確立に向け全力を尽くす所存です。

町民の皆様には、これまで以上のご理解とご支援、ご協力を賜りますよう心からお願ひ申し上げます。併せて皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。年頭のごあいさつといたします。